

歯科材料 9 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用ゴム製研磨材 JMDN コード：70903000

正宗ポイント

ご使用前に必ずお読みください。

【形状、構造及び原理等】

①形状

（単位：mm）

タイプ	全 長	作業部		軸 部
		最大径	長さ	長さ
10	41.0	11.8	—	38.0
11	41.0	11.8	3.0	38.0
13	50.0	5.2	16.0	34.0
13S	50.0	4.3	16.0	34.0
1(ビッグ)	55.5	10.0	24.5	31.0
CA28	28.0	3.5	9.5	18.5

②構造

作業部：WA砥粒（又はC砥粒、GC砥粒）

合成ゴム、レジン等

軸部：ステンレス鋼

③包装

1) 10・11・13・13S・28・CA28 12本入／ケース

2) 13・13S 60・100本入／袋

3) 1(ビッグ) 6本入／ケース

4) FP3 3本入／ケース

【使用目的又は効果】

合成ゴムを結合材として作られた研磨材で、歯科材料の軟質・硬質レジン、パラジウム合金、コバルトクロム合金等の研削、研磨に用いる。

ブラウンBW13（中粗研磨）、ピンクP（中研磨）

グリーンG（中仕上げ）、ブルーB（仕上げ）

M-1.13（中研磨～中仕上げ）、R-1（中研磨、C砥粒）

CA320・600（中研磨、仕上げ）B400（中研磨）

FP3（中研磨）ニューソフト（粗研磨）

13シリーズ（中粗研磨、中研磨、中仕上げ）

【使用方法等】

〔使用方法〕

歯科用駆動装置又は歯科用技工回転機器に装着し、タイプ1のみMAX15,000回転以下、それ以外のタイプはMAX20,000～30,000回転以下で使用し、ソフトタッチで断続的に被研削物に接触させ研削、研磨する。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ① ハンドピースメーカーの指定に従ってシャンクを確実に奥まで挿入して、半チャックでないことを確認すること。
- ② 作業に入る前に必ず安全な方向に向けて空回転させ芯振れ、その他の危険を取り除くこと。

【使用上の注意】

- ① 指定（製品の被包又は説明書に記載）の回転数を超えて使用しないこと。
- ② 損傷、変形（錆、表面キズ、曲がり、汚染）等のあるものは、使用しないこと。
- ③ 無理な力を加える事は絶対にしないこと。弾性があるため曲がりやすく、振れて破損の原因となる。
- ④ 片減りなど生じた時は速やかに修正し、常に芯振れの無い状態で使用すること。
- ⑤ 研磨時の火花が研磨屑の粉塵に着火し、燃えることが有るので粉塵がダクト等に溜まらないよう、又火花が粉塵の中に入らない様にする事。
- ⑥ 目の損傷を防ぐために、保護メガネなどを使用すること。
- ⑦ 本材は【使用目的又は効果】に記載された用途以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ① 直射日光、高温は避けて保管すること。
- ② 水分、腐食性薬剤及び蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

販売元 日新デンタル株式会社・内外歯材株式会社

製造販売業者 株式会社ダイテックジャパン

住所 静岡県沼津市大平 667-7

電話 055-935-1200

FAX 055-935-1201